

外国人就労者の早期育成を実現する 多言語研修ツール生成

採択事業者名

株式会社ピースポーク

コンソーシアム構成員

BEMAC株式会社 | 村上秀造船株式会社

県内拠点設置

ない

所在・役割

-



事業概要

1. 事業の狙い

本ツールを造船業界に導入し、実装企業・外国人就労者の満足度や学習効果等を検証するとともに、撮影から研修ツール生成、研修受講、データ検証までの各プロセスにおけるボトルネックを把握して製品改良に反映する。これにより、県内造船業の人材育成充実と外国人労働者の定着促進を図り、他業界への展開を目指す。

2. 県内のターゲット事業者

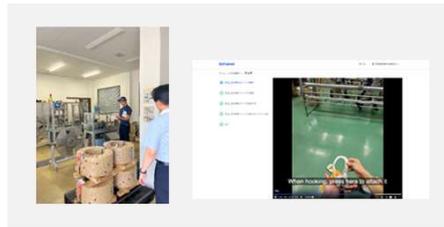
外国人就労者を雇用している愛媛県内企業
今治市周辺の造船企業

3. 紐づく課題

外国人就労者の採用やスムーズな技能習得・育成において課題がある。特に技術に関するトレーニングでは、来日前の実習や来日後の継続的な教育・フォローが必要であり、来日後の適時的なサポート体制も求められている。

4. 実施内容

7月:BEMAC様、村上秀造船様とキックオフ
8月:村上秀造船様の動画教材(芯出し)を撮影
9月:BEMAC様の動画教材(安全・生活など)を撮影
9月-10月:弊社内での撮影動画についての確認
11月:BEMAC様、村上秀造船様へのサービス納品
12月:BEMAC様、村上秀造船様からのフィードバック
2月:外国人就労者の方に利用いただき、ユーザーアンケートを実施



解決策(サービス/プロダクト)

熟練技術者の作業内容を撮影し、その動画をAIで処理・編集して文字起こしや多言語対応を行いプラットフォームに格納する。

このプラットフォーム上では、外国人就労者は自身で技術内容を学習でき、管理者はその学習進捗の可視化により適切なフォローが可能となる。



デジタル活用の要素

取得データ

専門用語・学習用語に関する音声データ
技術者の作業内容の音声・画像データ

データ活用による考察・示唆

造船業界における専門用語の収集が進み、撮影数をさらに増やすことにより、アップロードした動画のAI翻訳の精度向上が見込まれる。
また、外国人就労者の入社時など特定シチュエーションの音声収集により、場面を想定した会話練習等が可能なツール開発にも着手が可能となる。

成果と今後

成果(含む想定)

	実装前	実装後(～今年度末)	今後3年の見込み (～2028年3月末時点)			
経済効果	外国人労働者問合せ対応コストの低減効果:320万円/年 熟練技術者による外国人教育コストの低減効果:100万円/年	1,260万円 問合せ対応コスト低減:320万円 外国人教育コスト低減:100万円 2024年度:3社	1.89億円 業界横断活用可能な動画教材を用いることで、利用企業社の拡大を狙うことが可能となる。 また多くの企業でコミュニケーション問題を抱えるため、新機能による解決が期待される。			
	【KPI ①】 実装企業の満足度評価(NPS)	8.00ポイント (目標値)	実装企業の満足度評価(NPS)	9.00ポイント	-	
【KPI ②】 外国人就労者の満足度評価(NPS)	8.00ポイント (目標値)	外国人就労者の満足度評価(NPS)	9.71ポイント			
【KPI ③】 学習効果(理解度スコア)	80.0ポイント (目標値)	学習効果(理解度スコア)	94.2ポイント			
デジタル人材輩出	【アクティブ】 ・撮影協力いただいた熟練作業者 ・新入社員(外国人就労者) 【ポテンシャル】 ・導入検討事業者 【関心層】 ・個別対象事業者 (外国人従業員の多い企業)	【アクティブ】 35名程度 (新入社員 7名)	35名程度	【アクティブ】 24社	約 1200名	
		【ポテンシャル】	5社	5名程度	【ポテンシャル】 60社	約60名
		【関心層】	10社	10名程度	【関心層】 120社	約120名
	定性的/非連続的な価値 (具体的な行動変容/組織変容など)	具体例 業界関連団体重役を通じ、関連協会会員も含め、外国人就労者の育成課題とその解決手段導入への関心を高めることができた。同時期に問題提起することで、実装先の拡大をスムーズに進める下準備を整えた。				

新規実装・協業に至った事例 ※県内

新規実装	白石建設工業株式会社	建設業界への利用促進、撮影中
協業見込	県内船舶・造船会社	業界横断で活用可能な動画教材の多言語対応のニーズ確認 撮影した動画の業界横断利用について許可を確認

その他の“for 愛媛”要素

※愛媛価格などの特典提供
※現地雇用